

Windows Server2008/R2 SQL Server2008/R2サポート終了における 弊社ご支援内容について

Aug / 2018

NTT DATA CORPORATION

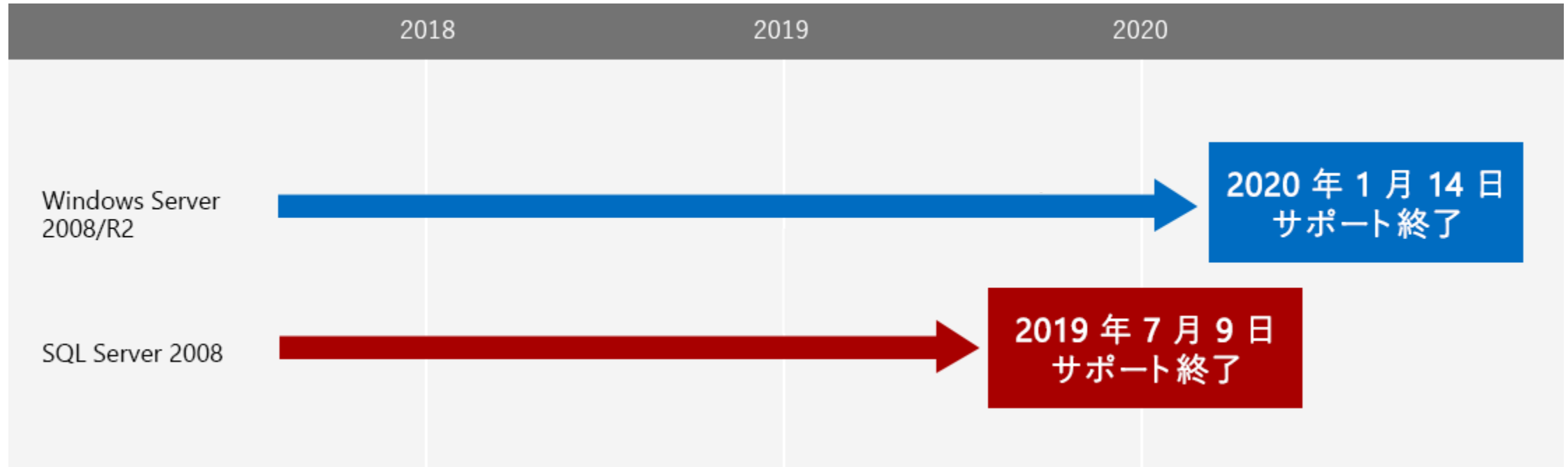
Business Solutions Sector Data Center & Cloud Service Division



Windows Server / SQL Server 2008 and 2008 R2サポート切れについて

マイクロソフト社の「サポートライフサイクルポリシー」に基づき、**Windows Server 2008は2020年1月14日**に、**SQL Server 2008は2019年7月9日**にサポート提供が終了致します。

サポート終了後は不正侵入、脆弱性が特定される懸念、情報漏えいの危険性などの潜在リスクが増大する可能性があります。



サーバの移行には平均的に、計画から運用開始まで2年ほど有する場合が多く余裕を持ったスケジューリングが必要となりますが、場合によってはサポート終了時に運用開始まで間に合わないケースも発生します。

Microsoft Azure 延長セキュリティ更新プログラムの発表について

2018年8月8日、日本マイクロソフトはMicrosoft Azure上の仮想マシンを利用する場合、延長セキュリティ更新プログラムを3年間無償提供する旨の発表を行いました。



2018年8月8日
日本マイクロソフト株式会社

企業のデジタルトランスフォーメーションにおける最新インフラへの移行を推進
2020年の Windows Server 2008 サポート終了にともない
「マイクロソフトサーバー移行支援センター」をパートナー55社と共に設立
Microsoft Azure への移行は、延長セキュリティ更新プログラムを3年間無料提供

日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長：平野拓也、以下日本マイクロソフト）は、お客様のデジタルトランスフォーメーションを推進する上で、従来の Windows Server や SQL Server を活用したオンプレミスで運営しているインフラから、クラウド環境の最新インフラへの移行支援を推進しています。

マイクロソフトの「サポートライフサイクルポリシー*1」に基づき、Windows Server 2008 は2020年1月14日に、SQL Server 2008は2019年7月9日にサポート提供が終了します。サポート提供が終了後は、サーバー環境への不正侵入、脆弱性が特定される懸念、情報漏えいの危険性などの潜在リスクが増加しますので、最新バージョンにアップグレードして、パフォーマンスと効率性をさらに高め、定期的にセキュリティ更新プログラムを適用していただくことを推奨しています。

アップグレードが時間軸の観点、他環境との兼ね合いなどで難しい場合、既存環境への延長セキュリティ更新プログラムを3年間提供いたします。クラウドプラットフォーム Microsoft Azure 上の仮想マシンをご利用いただく場合は、この延長セキュリティ更新プログラムは無償になります。

日本マイクロソフトでは、マイクロソフトパートナー*2 55社（8月8日時点）と連携し、お客様の課題にあわせて適切な戦略パートナーをご紹介します「マイクロソフトサーバー移行支援センター」を本日設立します。

「マイクロソフトサーバー移行支援センター」は、仮想環境の移行から AI を活用したビジネス変革までを支援し、お客様のご要望にあわせて様々な環境からの移行を支援する為に、以下の取り組みを戦略パートナーと連携して実施します。

1. 2018年8月時点において、全国で稼働する Window Server 2008 の54万台*3の全てのサーバー移行を支援できるパートナーキャパシティを用意。
2. APN プレミアコンサルティングパートナー/ VMware ソリューションプロバイダプレミアパートナーなどの参画による、Amazon Web Service (AWS) や VMware の仮想環境などの様々な環境で稼働する

Windows Server 2008/R2やSQL Server 2008/R2のワークロードをAzureに移行することに同意するお客様は、さらに3年間、セキュリティアップデートを無償で受け取ることができます。



オンプレミス

最新OSへアップグレード

Windows Server 2016 または
SQL Server 2017 にアップグレードし、
クラウドや DevOps に対応する

2020年に間に合わない場合でも
延長セキュリティ更新プログラムを
活用し中期計画



AZURE で変革

再ホスト

2008/2008 R2 のワークロードを Azure
VM または Azure SQL Database MI に
移行する

延長セキュリティ
更新プログラムを
3年無料で入手

リファクタリング・再設計

Windows Server コンテナと
Azure SQL Database MI を用いて
イノベーションを実現する

Azure ハイブリッド特典で
コストを最大55%削減

NTTデータがご提供するAzure利用に向けたケーパビリティ

弊社が有する総合力を武器に、お客様のAzure利用に向けた各種サービスをワンストップでご提供致します。

企画・要件定義

設計・構築

維持運用

クラウドプロフェッショナルサービス

導入コンサル

- システム最適化検討
- クラウド導入ガイドライン策定
- Azure移行コンサル
- 料金モデル算出

技術サポート

- Azureに関する情報提供
- Azure PoC支援

クラウドマネージドサービス

クラウド設計構築サービス

- Azure環境構築
- Azureへのマイグレーション
- DevOps環境構築

クラウド維持運用サービス

- Azure運用監視
- ITSMに応じた運用管理業務
- クラウド最適化提案の実施
- 各種作業代行

パートナークラウドサービス

- Azure環境のご提供
 - Azureアカウントリセール



Why NTTDATA?

NTTDATAは中立的な立場からベストな形でお客様にクラウドサービスをご提供できるよう、各ベンダの認証の中でも**最高レベル**のものを取得しています。

Microsoft Partner Gold Cloud Platform

Microsoft - Cloud Platform Goldコンピテンシー

2016/06 ニュースリリースより抜粋

Gold コンピテンシーを取得した事で、お客様からの高いクラウドニーズに対して、弊社が**各分野での最高レベルの技術力と最高品質のソリューションを提供できるパートナー**企業であることがMicrosoft社により証明されました。



Amazon Web Services - Premier Consulting Partner

2016/11/30 ニュースリリースより抜粋

AWSプレミアコンサルティングパートナーとは、APNの中でも、AWSを利用した業務に一定以上の業績を上げ、豊富な実績および多数の認定済み技術コンサルタントを有しているなど、**世界的にトップレベルであると認定されたパートナー**のことです。「APNコンピテンシープログラム」や「AWSマネージドサービスプログラム」の認定も含む広範なシステムの構築・運用の実績なども踏まえて認定が公表されました。

■ 案件名

某保険会社様向けスマートフォンアプリケーションの開発

■ 案件概要

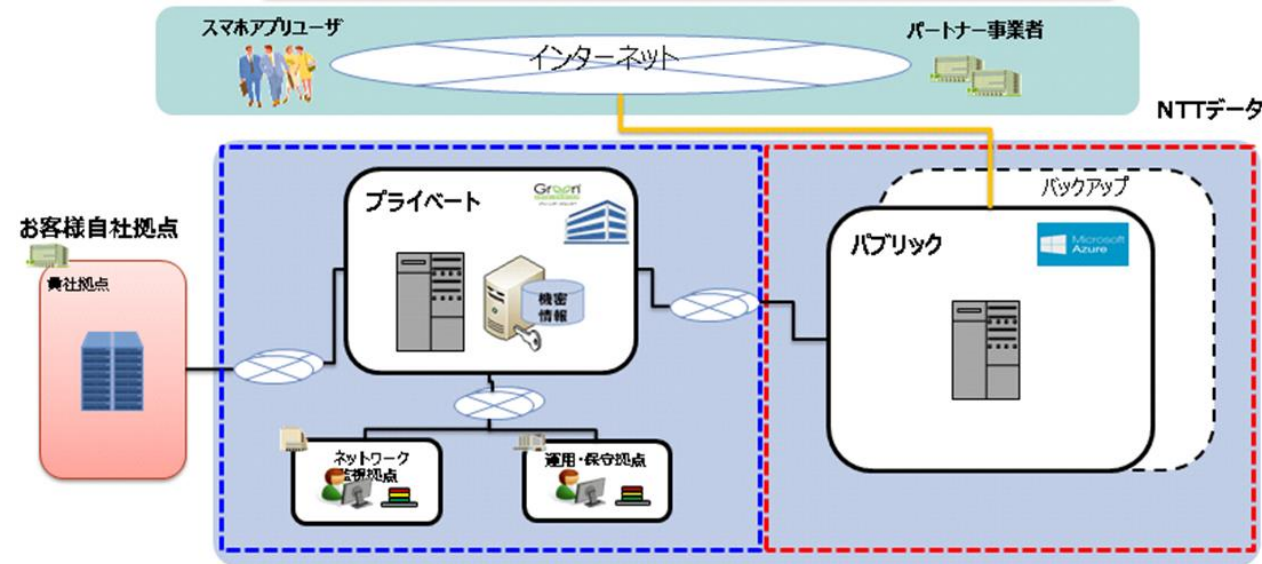
一般顧客が利用するスマートフォンアプリの実行基盤構築支援
一般顧客が利用するため、**個人情報/機密情報の適切な管理**が必要

■ 導入サービス

「クラウド技術サポート」「クラウドインフラ設計構築」「パートナークラウドサービス (Azure)」

- ・個人情報や機密情報を格納するDBサーバはプライベートクラウド環境に設置。**Azureとのハイブリッド構成にての構築**を実施。
- ・PoCと市場実証実験を重ねることでユーザーのニーズをリアルタイムに把握・分析しながら、3rd-Party製APやウェアラブルデバイスとの連携によって機能を段階的に拡充
- ・アプリケーションの利用促進に関わるプロモーション機能の実装についても、当社グループ会社の研究開発やベンチャー企業との連携スキームを活かした支援体制を実現

■ 構成概要



■ Azure採用理由

- ・国内環境でのDR実現可能性
→日本リージョン内で、東日本と西日本のバックアップ構成を実現可能。
※2016年段階で、AWSの日本リージョンにては首都圏の提供しかなく東西のバックアップ構成の実現が不可能

■ 案件名

弊社企画型自販機検量サービス

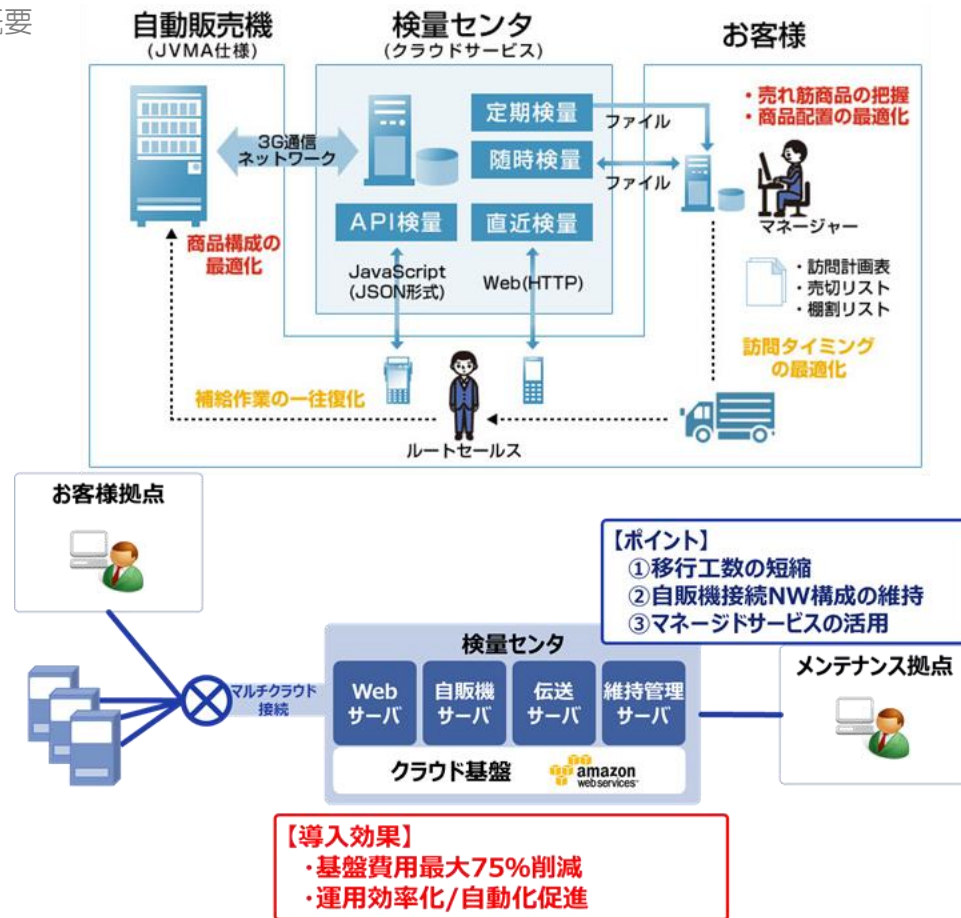
■ 案件背景

- ・2011年より弊社DC内の専有仮想化基盤上でサービス展開
- ・将来的な拡張を見越したリソース確保により余剰リソースが発生している一方で、**突発的な試験利用や顧客増に対するリソース拡張**においても制約が発生していた。
- ・専用HW更改に合わせ、**運用費用の最適化**を目指しAWS活用を検討。

■ 導入サービス

- 「クラウド技術サポート」「クラウド運用サポート」「クラウドインフラ設計構築」「クラウドインフラ維持運用」「パートナークラウドサービス (AWS)」「マルチクラウド接続」
- ・現行AP資産及び自販機環境、お客様環境への**移行影響極小化**
 - ・既存システム基盤環境流用による**移行コスト低減**
 - ・マネージドサービス活用による運用効率化・費用最適化

■ 構成概要



■ 実施効果

- ・費用低減
AWS機能の活用により、移行期間・コストを30%削減
サービス基盤費用を従来から最大70%削減
- ・運用自動化/効率化
AWS機能を活用した自動運転・自動制御による運用効率化



---お問い合わせ先---

データセンタ&クラウドサービス事業部
クラウドサービス統括部
クラウドインテグレーション担当

IP電話 : 050-5546-7958

MAIL : datacenter@kits.nttdata.co.jp

